平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査 調査媒体:水質(pg/L) 地方公共団体:長野県 調査地点:諏訪湖湖心

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	tr(69)	<b>*</b> **24	<b>**</b> 73
[1-1] モノクロロビフェニル類	tr(0.2)	0.2	0.6
[1-2] ジクロロビフェニル類	nd	5	15
[1-3] トリクロロビフェニル類	nd	8	24
[1-4]テトラクロロビフェニル類	tr(13)	7	21
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル(#77)	tr(0.2)	0.1	0.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.09	0.22
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	29	2	6
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	1.0	0.2	0.4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#114)	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル(#118)	2.3	0.2	0.4
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル(#123)	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル(#126)	nd	0.2	0.4
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	20	0.9	2.7
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156)	0.40	0.09	0.22
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'へキサクロロビフェニル (#157)	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'へキサクロロビフェニル (#167)	tr(0.2)	0.1	0.3
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.08	0.21
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	5.3	0.6	1.7
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル(#170)	0.7	0.1	0.3
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'ヘプタクロロビフェニル (#180)	1.2	0.1	0.4
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.1	0.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	0.8	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	tr(0.2)	0.2	0.6
[1-10] デカクロロビフェニル	tr(0.14)	0.09	0.23
[2] HCB(ヘキサクロロベンゼン)	75	4	13
[6] DDT類	150	***2.5	<b>**</b> *7.2
[6-1] p,p'-DDT	9.2	0.8	2.4
[6-2] p,p'-DDE	75	0.8	2.3
[6-3] p,p'-DDD	51	0.08	0.20
[6-4] o,p'-DDT	1.8	0.5	1.5
[6-5] o,p'-DDE	2.5	0.09	0.24
[6-6] o,p'-DDD	11	0.2	0.6
[7] クロルデン類	tr(32)	***12	<b>**</b> 34
[7-1] cis-クロルデン	12	4	11
[7-2] trans-クロルデン	tr(9)	4	13
[7-3] オキシクロルデン	tr(0.6)	0.3	0.7
[7-4] cis-ノナクロル	3.2	0.4	1.3
[7-5] trans-ノナクロル	tr(7)	3	8
[8] ヘプタクロル類	tr(3.6)	<b>*</b> **1.4	××3.9
[8-1] ヘプタクロル	nd	0.7	2.2
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	3.6	0.7	0.4
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	0.2	1.3
[11-1] \(\alpha\)-HCH	83	1	4
[11-1] α-HCH [11-2] β-HCH			
[11-2] β-HCH [11-3] γ-HCH(別名:リンデン)	300	0.7	2.0
		2	6
[11-4] δ-HCH (注1)	17	0.3	0.8

- (注1) 検出下限値以上を検出とした。
- (注2) ※は参考値として扱った。
- (注3) ※※同族体ごとの定量 [検出] 下限値は同族体個別の合計値とした。

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査 調査媒体:水質(pg/L) 地方公共団体:長野県 調査地点:諏訪湖湖心

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	0.26	0.04	0.09
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	1	3
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	nd	<b>**</b> 110	<b>**</b> 340
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	nd	3	9
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル(#47)	nd	3	9
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	nd	1	3
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	2	4
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'ヘキサブロモジフェニルエーテル(#153)	nd	2	4
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'ヘキサブロモジフェニルエーテル(#154)	nd	2	4
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'ヘプタブロモジフェニルエーテル(#175)及び	nd	1	3
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#183)の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	tr(2)	1	3
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	tr(7)	7	21
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	nd	100	300
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	580	20	50
[16] ペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	1,300	20	60
[17] ペンタクロロベンゼン	50	1	4
[19] トリブチルスズ化合物	nd	100	200
[20] トリフェニルスズ化合物	nd	50	120

<sup>(</sup>注1) 検出下限値以上を検出とした。

<sup>(</sup>注2) ※は参考値として扱った。

<sup>(</sup>注3) ※※同族体ごとの定量 [検出] 下限値は同族体個別の合計値とした。